

2025年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	福祉課
施設名	ぶどうの家		
所在地	須坂市大字日滝327番地		
施設設置目的	就労することが困難な在宅の障がい者の特性に応じた作業訓練を行い、福祉の増進を図る。		
施設概要・設備	建物の構造:鉄骨平屋建て 敷地面積:1,633.93㎡ 延床面積:322.70㎡ 施設の内容:事務室、相談室、作業室A・B、食堂(兼集会室・娛樂室)、男子静養室、女子静養室、洗濯・シャワー室、物置		
建設年月	1996年4月	指定管理 開始年月	2006年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会
指定期間	2021年4月～2026年3月
業務内容	就労することが困難な在宅の障がい者の特性に応じた作業訓練を行い、福祉の増進を図る。
職員体制	常勤: 4 名 非常勤: 名 合計: 4 名
(専門職、役職等内訳)	管理者、サービス管理責任者、職業指導員、目標工賃達成指導員

1 施設利用状況

			実績				
項目	単位	目標値	2023年度	2024年度	2025年度	対前年比	対目標値
年間延べ利用者数	人	2,100	1,798	1,998	2,050	102.6%	97.6%
特記事項	登録者数の増加により、対前年比は上回ったが、目標値には届かなかった。						

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
科目		予算額	決算額	科目		予算額	決算額
収入	指定管理料	4,519	4,519	収入	使用料・手数料		
	訓練等給付費	14,129	16,769				
	利用者負担金	0	34				
	その他	2	30		その他		
	収入計	18,650	21,352		収入計		
支出	人件費	16,639	17,944	支出	指定管理料	4,519	4,519
	事業費	3,153	1,553		修繕費		
	事務費	188	101		備品購入費	1,210	1,210
	その他	395	382		その他		
	支出計	20,375	19,980		支出計	5,729	5,729
管理事業損益 (a)		-1,725	1,372	管理事業損益		-5,729	-5,729

損益 (a) + (b)	1,372
管理事業損益 + 自主事業損益	

特記事項	利用者数の増加に伴い、訓練等給付費が増額となった。
------	---------------------------

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	・受託加工は、受託料の単価アップが行われたため昨年よりも増額となった。 ・自主生産は、自家焙煎コーヒー豆の取引業者の拡大もあり、売り上げアップが図られた。 ・その他事業については、清掃業務の請負箇所が10月から1箇所(特養ぬくもり園)中止したため、減額となった。
--------	---

単位: 千円

自主事業名	収入	支出	備考
1 受託加工事業(企業等の下請け作業)	1,437	1,437	
2 自主生産事業(コーヒー豆の焙煎等)	3,562	3,562	
3 その他事業(清掃業務請負)	420	420	
合計	5,419	5,419	自主事業損益(b) 0

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	毎月月末に外作業の振り返りの時間を設け、自身の作業を総括してもらおうと同時に、RCTなどの余暇活動等についての要望を聞いている。 また、3月末には年間の振り返りを行うとともに、新年度への要望を聞く機会を設けている。 その他、日々の朝会、帰りの会や日常会話などで意見、要望を聞いている。
②利用者からの声	(2) 調査等の結果
	利用者の高齢化が進む中で、居場所としてぶどうの家が必要だとする利用者は多い。作業だけでなく、リフレッシュの機会を求める声も多い。 また、家庭における財政状況により、普段から外食にもあまり行けないとの声もある。
③対応措置	(1)良好とする評価
	他の施設と比較して、利用者同士や職員との会話ができるので、通所することで気が紛れるとの声がある。
③対応措置	(2) 苦情・改善の要望
	特になし
③対応措置	利用者がRCTなどでやってみたいと希望することは、できる範囲でかなえてやりたいと考える。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	◎	3
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	◎	3
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点 16 点

総合評価 A

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

- ・自主事業では、2024年度に飲食店営業許可を取得し、出張販売を積極的に行うことで、自家焙煎コーヒー豆の売り上げのアップに努めてきた。また、昨年10月にオープンしたイオンモール須坂や仙仁温泉などの主要観光地や新たにオープンした飲食店などでも販売していただけることとなり、販路拡大を図ることができた。
- ・上記の活動などにより、利用者の年間平均工賃を前年比で約 1,000円アップすることができた。

(2) 課題

- ・利用者の工賃アップのため、今後も安定的な収入の確保を図っていきたい。
- ・自家焙煎コーヒー豆の販売においては、コーヒー豆の価格高騰が続いており、販売価格を慎重に設定し、客離れが起きないように対応をしていく必要を感じている。

(3) 次年度以降の取り組み

- ・イベント販売や取引事業所を通じて、個人のお客様からの問い合わせも少しずつ増えてきており、今後少しでも多くの方々に知っていただくために、地道な販売活動と販路拡大に努めていきたい。

(4) その他

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

- ・基本協定に定められた休所日に対し、変更承認の依頼があり承認。(お盆期間中の休所)施設内に掲示する等して、利用者への周知を行うよう助言した。左記は遵守されていた。
- ・自家焙煎コーヒー豆の販売の販路を広げている。
- ・事業所の特色を明らかにしていること等により、利用者増につながった。
- ・地域住民ほか、地域社会との交流がさらに行われると良い。